事	<b>業</b>	事務	働〈婦人の家						<b>1</b>	目 部 名	宮 教育委員会	슾
1	70	事 務 事業名	(社会教育施詞	2. 答用:	2 半 巻	 \			当	課		-
		#0 00	•			-			1		舌 59 - 809	1
事			開始年度			終了年	塻	-				
総		策の大綱	第 2 部 だれ						9	J		
合		策名(章)				あるまちづくり			乔 ————————————————————————————————————	<b></b>		
計画		策名(節)	第 1 節 男女							]   <b> </b>	社会教育的	他設實
		施計画掲載 	無		別計画							
根	拠法*	令·要綱等	射水市働く婦人の家条例									
事業	対 象	誰を・何を	射水市に居住し、又は勤務先を有する勤労婦人及び勤労者家庭の主婦									
目的	意図	設置目的	雇用の分野にお 基づき、勤労婦							法律(	昭和47年法律	皇第113号)に
事業内容	手段	主な活動	(1) 職業に関する相談、指導、講習等に関すること。 (2) 家庭生活及び一般教養に関する相談、指導、講習等に関すること。 (3) グループ、クラブ活動等の指導及び援助に関すること。 (4) スポーツ、レクリエーション等の指導及び援助並びに余暇の活用のための便宜供与に関すること。 (5) その他勤労婦人の子女(学齢児)の下校後の安全な生活の場所の提供等、勤労婦人及び勤労者家庭の主婦の福祉を増進するために必要と認められる事業									
	類	型区分										
補助金	補	助内容	補助区分		F	内容(基準単価	5・補	助率等)			上	(民額
	** **		魚/想」の宮					管 理 形	態	旨定管	理	
施	施	設 名	働〈婦人の家	指定管理者			者名 身	付水市	婦人会			
設管	構;	造・階 数	鉄筋コンクリート	造·2階	建			指定管理	期間	平成 2	20 年度 ~ 3	平成 22 年度
理	建	築 年 度	昭和 58 年度	改 修	年 度	年	度	類似施設状況 県 旅			: 設 - 市	施 設 -
運営	耐原	震の有無	有	延床	面積	646.66	m²	民間施設	状況			·
営	設(	備・規 模	談話室・ロビー 55.92㎡、事務室 22.13㎡、託児室 14.02㎡、相談室 14.36㎡、和室1 34.82㎡、和室2 28.36㎡、水屋 4.42㎡、講習室 45.01㎡、料理実習室 40.54㎡、軽運動室 154.32㎡							82㎡、和室2		
	総	事業費			京内訳 千円)	国庫支出金	県	支出金	市債	ŧ	その他	一般財源
			平成21年度		113)	 平成22	年度	ţ			平成23年/	<b> </b> ♥
施設等整備	整備内容		1 PAC 1 T IX			1 113,22	T-15				1 13,23-41	×
その他	特言	記事項等	勤労婦人及び 以外の市民の和				障に	――――	囲で、	<b>勤</b> 労婦		者家庭の主婦

## 平成 23 年度(平成 22 年度分) 事務事業評価シート(裏面)

## 施設管理運営事業

事業	<b>声</b> 75	働く婦人の家	担	部名	教育委員会
	_ 事 務 ■ 事 業 名		部	課名	教育総務課
170	F * 1	(社会教育施設管理運営費)	署	電話	59 - 8091

指標名		単位	H21年度	H22年度			H23年度	H 29 年度	
	1日 1宗 石		実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
成	利用者数 設定できる場合 (利用者数 )	人	15,678	15,700	16,591	105.7	16,600	16,600	
果指	女性労働者·勤労者家庭主婦等の利用 者	人	13,440	13,500	13,701	101.5	13,800	13,800	
標	女性のこころと生き方相談	件	59	48	50	104.2	48	48	
活	開館日数	日	294	294	295	100.3	295		
活動指	教養·就業支援講座等開催回数		123	112	113	100.9	90		
標	女性のこころと生き方相談開催回数	回	24	24	24	100.0	24		

		事業費	平成21年度決算	平成22年度決算	伸率	平成23年度予算
		直接事業費	8,310 千円	8,300 千円	0.1	7,637 千円
	事					
	業	人 件 費	340 千円	340 千円	0.0	816 千円
事	\ \ \ \ \ \	退職手当引当金相当額	50 千円	50 千円	0.0	120 千円
事業	+	減価償却費相当額	1,921 千円	1,921 千円	0.0	1,921 千円
費		事業コスト計	10,621 千円	10,611 千円	0.1	10,494 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
件	源	施 設 使 用 料	千円	千円		33 千円
費	内	そ の 他	42 千円	33 千円	21.4	千円
	訳	一 般 財 源	10,579 千円	10,578 千円	0.0	10,461 千円
	当	該事務従事職員数	0.05 人	0.05 人	0.0	0.12 人
	利	用者1人当たりコスト	0.68 千円	0.64 千円	5.6	
		うち一般財源ベース分	0.67 千円	0.64 千円	5.5	

評価項目	点数	説明
必要性	4	女性労働者、勤労者家庭の主婦等向けに教養講座や就業支援事業としてパソコン検定対策講座や簿記 講座等を開催している。また、婦人会の活動拠点としても活用されている。
有効性	4	利用者の大半は女性労働者及び勤労者家庭の主婦であるが、男女共同参画社会の形成を図る上で男性の利用も認めている。教養講座から自主サークルへの移行を図っていることから、施設利用は増加傾向にある。また「パート情報」の提供や「女性のこころと生き方相談室」等を開設しており、利用者は多い。
達成度	4	女性のこころと生き方相談室の相談件数は、年間約50件程度で推移している。施設利用に関して、貸館利用が増加し、全体の利用者数の増加にも繋がっている。
効率性	4	指定管理者制度を導入し、効率的な運営を行っている。

## 評価結果 (1次) 現行どおり管理運営を行うことが適当

評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)

女性労働者、勤労者家庭主婦等の福祉の増進を図るため、教養講座や就業支援等の充実を図り、施設利用を促進する。

計	"伽結果
	(2次)
	(,

評価委員会のコメント